



2014年1月7日

**新型「操作パネル」で利便性と操作性が更に向上
高速電子冑止めミシン「LK-1900Bシリーズ」発売**



JUKIは、新型の「操作パネル」で利便性・操作性を向上させ、多様化する素材やデザインの生産性向上に応える高速電子冑止めミシン「LK-1900Bシリーズ」を国内は1月11日より発売します。

冑止めミシンはブラジャーの肩ヒモ付けや、ポケットロ・スラックスの股下などに補強縫いをするミシンで、工程の最後に使われることが多いため、縫製物の出来栄を左右します。

LK-1900Bは、模様設定などを行うパネルをリニューアルさせ、利便性・操作性を向上させました。

新型のパネルは、液晶画面で見やすさを向上させ、詳細な縫製データが表示できるようになりましたので、縫いパターンの確認が容易になりました。また、保存できるサイクルパターン数を約5倍(20個→99個)に向上させましたので、ジーンズなど1着縫製の中に多種多様な冑止め縫いを行う縫製物の利便性が向上します。さらに、従来はオプションのパネルで用意していた、縫製データの入出力する「USBポート」や、14か国語の説明言語を標準装備しましたので操作性が向上します。

LK-1900Bは、素材に合わせてS仕様(標準)、H仕様(厚物)、F仕様(ファンデーション)、M仕様(メリヤス)、W仕様(厚物倍釜)の5タイプをラインナップしましたので、用途に合わせて選択ができます。また、サブクラスに、鳩目穴冑止めミシン(LK-1901B)、ベルトループ付けミシン(LK-1902B)、ボタン付けミシン(LK-1903B)を品揃えしました。

当社は、世界最高クラスの縫製速度に加え、利便性・操作性を向上させ、多種多様な縫製物に対応できる当シリーズで販売を拡大してまいります。

◆特長

●高い生産性

- 最高縫い速度3,200sti/minに、縫い始め・縫い終りの高速立ち上げ、立ち下げ、糸切り速度および自動押え上げ動作の高速化により、業界トップクラスのトータルサイクルタイムを実現しました。

●優れた作業性、操作性

- 標準パネルにUSBポートを装着しましたので、データの受け渡しが容易になりました。
- 縫製形状のイメージを表示する液晶画面を標準パネルに搭載しました。
- 多様な縫いパターンを標準装備し、サイクル縫い登録数を99種類に増加しました。
- 従来機(LK-1900/1900A/1900AN シリーズ)のデータ(EP-ROM)も、LK-1900Bシリーズで使用できますので縫製が可能です。

●省エネ

- 新型電装から採用したエンコーダ制御により、従来機より約15%省エネとなりました。

●豊富な仕様、サブクラス

- LK-1900Bは、5つの縫い仕様(S、H、F、M、W)を用意しました。生産アイテム、用途に合わせて最適な仕様をお選びいただけます。
- LK-1900Bシリーズのサブクラスとして、LK-1901B(高速電子鳩目穴門止めミシン)、LK-1902B(高速電子ベルトループ付けミシン)、LK-1903B(高速電子本縫いボタン付けミシン)をラインナップしています。パネルで簡単に縫いパターン(針数、縫いサイズなど)を変更することができます。

◆発売日 海外:2013年12月、国内:2014年1月11日

◆希望小売価格【国内】頭部+電装【標準パネル付き】(消費税込)

● LK-1900BSS000	高速電子門止めミシン	543,900円
● LK-1901BSS000	高速電子鳩目穴門止めミシン	591,150円
● LK-1902BSS000	高速電子ベルトループ付けミシン	575,400円
● LK-1903BSS301	高速電子本縫いボタン付けミシン	619,000円

■当リリースに関する問合せ先

JUKI株式会社 縫製機器ユニット 事業企画部	石橋 信一	TEL:042-357-2375
JUKI株式会社 総務部 総務・広報グループ	林 桐子	TEL:042-357-2398